

# 2023 年の締めくくりと 2024 年 年頭所感等について

発行：一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

2023 年の 5 月に新型コロナウイルスが 2 類から 5 類に引き下げられたところから、コロナ禍は一応収束し、経済活動も活発化してきました。

日本政府観光局の発表では、10 月の訪日外国人客は約 252 万人となり、コロナ禍の 2019 年 10 月を上回りました。円安を背景とした急回復に、インバウンド需要への期待がさらに高まります。

8 月に開催しました第 23 回 JAPAN ドラッグストアショーでは、外国の方の来場も多く、約 6 万人の皆さまにドラッグストアにおける商品や情報を発信し、活況を呈しました。

ただ、一般消費では全般的な物価高、またエネルギーの高騰で、賃金上昇が追いつけず、政府の経済対策や減税も後手後手となっており、効果の出るのはまだ先と思われます。さらに、小売業においては、人手不足が鮮明になっており、マーケット拡大への影響が懸念されます。

JACDS では、「尊敬される企業集団」を目指し、SDGs 推進活動に一層の力を入れ、食品ロス削減キャンペーンやトイレタリーメーカーと共同でプラスチック商品の自主回収の実証実験等を行ってきました。

また、「JACDS 版受診勧奨ガイドライン」の第 2 版を作成・配布。ドラッグストアの相談機能を一層高めることが期待されています。

新たな 2024 年を迎えるにあたり、本日、次の 2 点をお届けいたします。

1. 一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 会長 年頭所感
2. 2023 年の実施内容と今後の事業計画

本部事務所も一新されました。報道関係の皆さまには引き続き、JACDS の活動に対し、ご協力並びにご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台二丁目 9 番地 KDX 御茶ノ水ビル 2 階

TEL. 03-6273-7351 FAX. 03-6373-7353

## 一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 会長 年頭所感

新年あけましておめでとうございます

新型コロナウイルス禍は一応収束したということで経済活動も活発になってきました。

経済全般の環境は、物価高と賃金上昇という環境変化はドラッグストア業界にも大きな影響があります。

2024 年は JACDS 活動開始 25 周年となる節目の年です。3 月 7 日に 25 周年記念セレモニーを行います。これまでの 25 年を振り返るとともに、今後の 25 年を考える機会にしたいと思えます。

さて、本年は、次の事業活動を行っていきたいと考えます。

### 1. ドラッグストア業界として SDGs に対して、何ができるかチャレンジしていく

これまで行ってきましたレジ袋削減や食品ロス削減活動は継続していきます。合わせて、ドラッグストア店舗への AED 設置を推進していきたいと思えます。救える命を救うための設置です。自社に限っても年間に数件の使用があり、最悪の事態を避けることができます。また、地方行政やメーカーの SDGs 活動とも連携を検討していきたいと考えています。

### 2. セルフメディケーション推進活動

昨年は「JACDS 版受診勧奨ガイドライン」(第 2 版)を発行しました。会員企業から要望の高かった一次性頭痛、二次性頭痛を加えて、これで 6 症状となりました。これからも毎年増やしていきますが、活用されなければ宝の持ち腐れです。会員企業に活用してもらうことで、セルフメディケーションをさらに推進したいと考えます。

### 3. ドラッグストアに従事する専門家ほかの協力体制強化

ドラッグストアには薬剤師、医薬品登録販売者、管理栄養士といった専門家の他、一般従事者もいます。この方たちを含めて、ドラッグストアで働く従業員の協力体制をいっそう強化していけたらと思えます。特に、濫用の恐れのある医薬品については、若年層での使用に歯止めをかけられるよう、法令遵守の徹底を目指すと共に、各会員企業の各店舗で声掛け運動を活発に行っていきたいと思えます。

### 4. 「食と健康」のアイキャッチに努める

一昨年には、食の機能性をお客様に訴えるため「ピクトグラム」を作りました。お客様に、どのような効果があるのかをわかりやすく伝えるためです。昨年のドラッグストアショーでは、この「ピクトグラム」の動画を発表しました。店舗 DX が進む中、サイネージ広告などで、ぜひ、店頭でのアイキャッチに活用してほしいと思えます。

また、本年は「食と健康アドバイザー制度」の構築を、進めていきたいと思えます。食と健康は大変密接な関係です。さらに、医薬品やサプリメントなどとの飲み合わせも重要な要素です。お客様にきちんとアドバイスのできる人材を育てていきたいと思えます。

## 5. 行政書式統一の一層の効率化

昨年、厚労省関係の書式について、統一化が実現しました。全国の都道府県でバラバラだったフォーマットの統一化は、かねてから協会が要望してきたものです。事務作業の一層の効率化を進めるためには、オンライン申請の実現が必要です。協会支部では自治体をお願いしていきます。

## 6. 与党の議連への働きかけを強化

顧問会は昨年、春と秋の2回、会合を開きました。小売業は、千差万別なお客様相手の事業であることから、政治から距離を置く傾向にあります。しかし、さまざまな法令や制度の改正にあたっては、国政の場での発言者である議員の存在が不可欠です。自民党、公明党にあるそれぞれの議連に対し、ドラッグストア業界における政治課題について、理解していただけるよう、働きかけを行っていきます。

## 7. 他団体との意見交換を活発化

薬業界の3団体での意見交換、製薬団体との意見交換、流通団体との意見交換など、そうした機会をもっと多く持っていきたいと思えます。もちろん、それぞれの団体の会員や方針に違いがありますから、まったく同じ意見にならないのはもちろんです。しかし、大きな環境変化の中、手を携えて、業界として努力していくこともあると考えます。新型コロナウイルス禍で途絶えてしまった会合の復活を図っていききたいと思えます。

今年、JACDSは活動から四半世紀を迎えると同時に、協会の理事の改選期にあたっています。我々がかつてそうであったように、私は、若い世代がドラッグストア業界の明日を考え、行動していくべきだと思っています。現実に多くのドラッグストア企業では、二世の社長たちが先頭に立って事業を進めています。ぜひ、若い叡智を結集して、ドラッグストア業界の将来を担ってほしいと思えます。

最後になりましたが、会長就任時に訴えました「尊敬される企業集団を目指す」姿を、今年も業界内外に強くアピールしていきたいと思えます。

皆さまの変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

2024（令和6）年1月1日

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会  
会長 池野隆光

## JACDSにおける2023年の実施内容と今後の事業計画

### ■ 2023（令和5）年の内容

- 1) 第23回 JAPAN ドラッグストアショーをリアル開催：活況戻る
- 2) 同ショーにおいて、フェムケアゾーンを初めて設置
- 3) JACDS 受診勧奨ガイドライン「第2版」を作成・配布。セミナーも開催
- 4) 厚労省関係の書式について、全国統一化が実現
- 5) 本部事務所を虎ノ門から御茶ノ水へ移転。事務局を一本化
- 6) JACDS 政策セミナーを緊急開催
- 7) 「食と健康」のピクトグラムの動画を制作・発表
- 8) そらぶちキッズキャンプを視察並びに支援（過去最高の3千万円を寄付）
- 9) OTC 医薬品普及啓発イベントに3年連続出展
- 10) 万引き防止や地球温暖化対策への啓発活動
- 11) 城西大コミュニティファーマシーインターンシップを継続実施
- 12) 医薬品情報提供 声かけ強化キャンペーンを実施
- 13) 食品ロス削減啓発キャンペーンを開催

### ■ 今後の事業計画

#### 1. 全体的目標

「尊敬される企業集団を目指す」

「2025年にドラッグストア業界を10兆円産業にする」

#### 2. 基本テーマ

- 1) 「尊敬される企業集団」としての協会活動の推進
- 2) 予防・治療・介護の拠点たるドラッグストアづくり
- 3) 健康生活拠点「健活ステーション」機能確立への環境整備
- 4) 業界全体でのSDGsの取り組み推進
- 5) 調剤、介護、食と健康の普及拡大、健康寿命延伸の研究
- 6) 薬剤師の資質向上と医薬品登録販売者の社会的地位の確立と向上
- 7) JAPAN ドラッグストアショーを通じた業界の重要性啓発を推進
- 8) 地方自治体との連携強化活動
- 9) 業種を超えた業界団体連携による情報共有
- 10) 方針を共有する団体等と協働したドラッグストアの価値向上

#### 3. 行事・イベント

- 1) JACDS 活動開始25周年記念セレモニー  
会場：ホテルニューオータニ ザ・メイン宴会場階「鶴の間」  
開催日：2024（令和6）年3月7日（木）15時～18時
- 2) 第24回 JAPAN ドラッグストアショーの開催  
会場：東京ビッグサイト  
商談日：2024年8月30日（金）～9月1日（日）3日間  
一般公開日：2024年8月31日（土）～9月1日（日）2日間  
同時開催イベント：
  - ・食と健康アワード
  - ・薬剤師の資質向上に関するセミナー（認定薬剤師）
  - ・健康セルメ川柳コンクール、セルフメディケーションアワード
  - ・各委員会企画 他